



## 子ども まんなか みんなの木津川市

くればさんと市民のみなさんと対話するくればカフェ（市民のつどい）がこれまで13回開催されました。いろんな場所やテーマで、いろんな声が集まってきました。そこから見えてきたことや解決していかなくてはいけない問題など。これからの木津川市の未来へ活かしていきたいと語るくればまゆみさん。みなさんの想いや願いが政策につながっていきます。

### くればカフェ・市民の声

第1・2回 MAHOU COFFEE+α



市民の声  
in 山城町

- 山城町のメガソーラー反対運動、住民の団結力で署名活動をされた話や山城消防所の存続を求める署名活動の話などを山城町の方から聞く。新しい住民と古い地域の住民との交流のため休耕農地を家庭菜園として貸出している。
- 過疎地域の未来について不安。これから地域の小学校存続の不安。
- オーガニック給食が全国的にも進んできてるが、木津川市でも取り組んでほしい。
- 合併前、加茂町の保健センターなど、気軽に通いやすくとてもいい場所だったが木津川市になってから、子育て世代に使いにくい施設になった。
- 文化センターやホールが民営化して料金が上がり、使いにくくなった。
- 木津川市には公民館が1つしかない。市民の文化活動の拠点がほしいです。

### くればなら、こうします！

くればまゆみさん

- 山城町のメガソーラーの計画には、反対、中止です。昭和28年の山城大水害、歴史的に木津川市は何度も水害に見舞われています。災害対策を重視すべきです。
- 環境譲与税を利用し、森林を守り環境整備として地域に還元していきます。
- 山城町の消防所についても残すべきです。地域の災害時に、出張所は必要です。
- 国は2050年までに有機農業を拡大するという方針がでているので、木津川市の政策としてもぜひ有機農業の割合を増やしていきたい。オーガニック給食も段階的にすすめ、給食と農、市民と農を今より積極的につなげ、市民が交流する場などを作り、木津川市の地域農業と市民活動を推進・振興します。





市民の声  
in 加茂町



- 加茂町で子育てがしたいと戻ってきました。自然が豊かで気に入ってます。電車の本数が少なくて困ってます。伝統ある小学校、恭仁小をなくしてほしくない。加茂町の地場産業の魅力、加茂町の水のおいしさ、失いたくない。
- 木津川市には、学び直しの場合、夜間中学がない。
- 視覚障害者の方より、市の施設のwifi環境が悪く、パソコン相談などがしにくい。投票の際の問題、バスの山城病院、木津駅に行くルートがほしい。
- 水の広域化に賛成という木津川市の姿勢に疑問。
- 加茂バスが使いづらい、バス電車代が高い。
- 発達障がい、障がい者への相談窓口がほしい。

くれはまゆみさん



## くれはなら、こうします！

- 加茂地域の地下水を守ります。私は広域水道化・民営化には、反対の考えです。
- 地域交通の充実、コミュニティバスの料金やルートを見直し、使いやすくします。
- 府南部地域に不登校や引きこもりなどの学び直しの場合（夜間中学）をつくります。
- 保育園、地域の学校の統廃合は、地域住民参加による市民会議で慎重に議論していきます。
- 木津川市の公共施設のwifi環境を整え、料金体系を見直し、市民のだれもが使いやすい開かれた施設にします。



- こどもの発達についての相談がしにくい。療育につながるまでが遅い。京田辺市の児童発達支援センターは半年待ち。他地域との連携もなく、行政の窓口がわかりにくい。子育てに悩んだ時の連絡先が不明。
- 木津川市は、働きながら育てにくい。他に引っ越したくなる。
- 不登校の親など孤独、つながる場所や方法がほしい。



## くれはなら、こうします！

- 不登校児の居場所・公設民営フリースクール、子育ての相談窓口・交流の場をつくります。
- 縦割りでない横の連携がもてる発達支援室をつくり、指導體制の共有や他地域との連携をすすめます。
- 働く保護者に寄り添う保育園のあり方の検証、検討。VOL3につづくー！まだまだ集まっています市民の声。

ぜひフォローしてください



LINE  
くれはまゆみ  
公式ライン



KUREHASUPPORTERS  
Instagram  
@kurehasupporters



くれはまゆみ  
Twitter もはじめました。  
@kurehamayumi



かがやけ！未来！みんなの想いをきくくれは  
どこでもいきます！くれはと話しませんか？  
くれはカフェ（タウンミーティング）地域の困りごと、  
相談など。くれはに聞かせてください。  
090-5963-9090 kurehaまで